



教育ご担当者様用

サポーターズ・カレッジを効果的にお使いいただくために

運用の手引き

「サポーターズ・カレッジを導入したので見てください」と広報しただけでは、お忙しい職員さんにはなかなか見ていただけません。下記の手順で運用ルールをお決めになることをお勧めします。

1. 法人理念、自分たちのミッションを再確認します

2. その理念を実現するためには、どのような職員を確保・育成しなければならないかについて、具体的にリストアップします

3. 期待する職員を育成するために、どのような段階・階層で、どのような研修が必要かについて検討します

人材育成目標を階層化したものがキャリアパスです。キャリアパスを実現するための研修計画を作成します

4. サポカレ視聴カリキュラムを作成します

研修計画の中でサポカレを利用する部分を決めます

階層別、月別、グループ別などの視聴カリキュラムを作成します

※参考資料：「お勤めの研修カリキュラム」「年間カリキュラム」「コンテンツ視聴計画シート」

5. グループ視聴と個人視聴のルールを決めます

【グループ視聴】

グループ視聴の開催頻度・日程

視聴後の話し合いのリーダー

話し合いの時間（長さ）

提出物（受講証明書利用、または法人独自のレポート用紙）など

【個人視聴】

視聴時間（勤務時間内なのか勤務時間外なのか）

勤務時間外の場合の視聴促進のための仕組みづくり

提出物（受講証明書利用、または法人独自のレポート用紙）など

6. 各グループ・チームにサポーターズ・カレッジ推進担当者を配置します

職員さんへ、グループ視聴、個人視聴を促す役割を担います

7. 全職員へサポーターズ・カレッジ利用方法の周知をします

パソコン操作が苦手な職員さんへの配慮が大切です

※参考資料：「サポカレ利用説明」

8. 受講状況の管理方法を決めます

各職員さんがどの動画を見て、どんな感想を持ったのかを把握するために行います

管理する担当者を決めます。

※参考資料はサイト内「お役立ちメニュー」に掲載しています

■効果的にお使いの法人様の運用事例

サポーターズ・カレッジの運用ルールをお決めになる時のご参考になさってください。

【研修カリキュラム作成について】

- ・ 法人全体で月のテーマを決め、毎週1本月4本視聴する年間計画を立てている
- ・ 新人研修にサポカレの基礎的講座を組み込んでいる
- ・ 階層別（新人、若手、中堅、リーダー）の年間視聴動画一覧表を作成している
- ・ 3カ月に1回、全職員で動画視聴＋話し合いの研修をする年間計画を立てている

【グループ視聴】

- ・ 職員会の時に「動画視聴15分＋話し合い15分」の時間を設定している（週1回、月2回など定期的に）
- ・ 「動画視聴15分＋話し合い15分」の研修を複数回設定し、そのスケジュールを貼りだし、職員に希望日を申請してもらう。同じ内容の研修を複数回実施することによって、全職員（非常勤含む）が業務を分担しながら、研修に参加できる
- ・ 担当者があらかじめ動画を視聴しておき、必ず理解して欲しいポイントを大きな紙に書いて貼りだし、グループ視聴後に説明している
- ・ 視聴後の話し合いはとても盛り上がるが、あまり長い時間だと開催頻度が減るため、30分以内で終わらせるようにして、定期的開催を心掛けている

【個人視聴】

- ・ 勤務時間内に視聴できない職員の場合はレポートを提出することにより、時間外手当に準じた手当を支給するしくみを作った
- ・ 初年度は職員の自主性に任せていたが、視聴本数に個人差が出てしまうため、次の年からはカリキュラムを作成している
- ・ 夜勤勤務のある職場では、夜間に積極的に視聴してもらっている（勤務時間内扱い）

【研修の方法】

- ・ GHの職員は、夜勤の時間帯（勤務時間内）に、決められたテーマの動画を視聴し、レポートにまとめる
⇒月に1回、レポートを持ち寄り、話し合う時間を設けている
- ・ 各自サポカレを視聴⇒グループごとにパワーポイントにまとめる⇒職員会議で発表している（パワーポイントにまとめることを通して、一層理解が深まっている）
- ・ 毎年、定期的実施する虐待研修に利用している（監査にも適している）



■教育ご担当者の声 & 職員さんの声

【教育ご担当者の声】

構成がしっかりしていて大変わかりやすい

講義内容に共感できる

今更聞けないようなことを基礎から学ぶことができる

利用方法が簡単

自分で研修を考えたり、資料を作ったりするのはとても大変だったが、サポカレは題材を見つけやすく、資料もあるので使いやすい

専門性の高いことも学べる

動画の15分という長さが丁度よく、内容が頭に残り、翌日からすぐに実践できるテーマが網羅されている。

第3者（サポカレ講師）からの話の方が、職員さんにも響くようで、サポカレ効果はとても出ている。

動画視聴の後の話し合いをするようになって、全ての職員さんと話ができるようになった。

今まで気づけなかった職員さんの思いなどを知ることができるようになった。

サポカレ講師からの講義だと専門用語が一般的に使われていることをわかってもらえる。

同じ動画を見ることによって、人によって支援に違いが出てしまうことを防げる。

あえて去年と同じ動画もカリキュラムに入れている。経年で見ることによって、前年より成長していることが実感できる。

【職員さんの声】

基礎的な内容を全職員がマスターすることが、最もご利用者にとってプラスになると思うので満足している
自分を見直す良い機会となっている

なぜこうするのかと問われた時に、理由を説明できる

研修で学んだことを実践して、ご利用者に喜んでもらえた時に嬉しかった

新人育成に活かすことができる（説明できることが増えた）

動画の後に事務長から説明や具体例があり理解しやすい

事務長が進行することで、施設の方針が明確になった

※事例&コメント協力

社会福祉法人白老宏友会様（北海道白老郡）

社会福祉法人みちのく福祉会様（青森県むつ市）

社会福祉法人松原愛育会様（石川県金沢市）

株式会社主人公様（愛知県弥富市）

社会福祉法人ぬくもり福祉会様（愛知県安城市）

社会福祉法人泰久会様（奈良県五條市）

社会福祉法人福田会様（東京都渋谷区）

社会福祉法人南恵会様（鹿児島県大島郡徳之島町）

ありがとうございました！

